

FUJIEDA ROTARY CLUB  
**Weekly Bulletin**

例会:毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321  
 事務局:藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040  
 E-mail club1972@fujieda-rotary.org

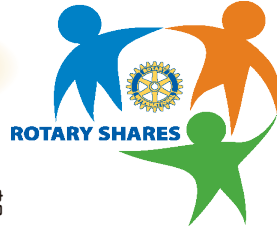


【ふくろう 掛川花鳥園にて】

写真提供: 櫻井龍太郎

会長: 村松 英昭 副会長: 青島 克郎 幹事: 青島 彰 副幹事: 仲田 廣志

第1733回



<ソング> 君が代・奉仕の理想  
 <ソングリーダー> 藤枝南 飯田敏之君

2007-2008年度 RIテーマ  
 ロータリーは  
 分かちあいの心  
 ウイルフリッドJ.ウィルキンソン

■ 会長報告 藤枝南RC 佐野 芳正君

本日は道部ガバナーに公式訪問におでかけいただきありがとうございます。ガバナーにおかれましては精力的に訪問され、静岡第5分区については今日で最終のようですが、あと13クラブ9箇所の訪問があるようです。ご指導をよろしくお願ひいたします。



さて、NHKの連続テレビ小説で「どんど晴れ」という番組がありました。私も昼休み一度見たらおもしろくなり9月の最終回まで見ました。1日に5回も放送するので皆さんもご覧になった方もいるでしょう。舞台は岩手県に加賀美屋という180年続いた老舗旅館で、ホテル事業が進出するなかで日本ならではの「おもてなしの心」を伝えて行く人たちの物語です。

女将を譲る時に、大女将は加賀美屋に伝わる秘伝が納められているという玉手箱を渡します。それを受け取った新しい女将は重々しく蓋を開けたところ中は空っぽでした。なぜ空っぽだったのでしょうか。「かたち」という言葉は「かた」と「ち」で成り立っています。この場合「かた」は旅館の建物そのもので、器です。「ち」とは血液の血すなわち「生命」のことで、「かた」と「ち」が一体となって初めて加賀美屋という「かたち」になります。誠意をもってお客様を迎える「おもてなしの心」は日常の人々のふれあいから生まれるのであ

って、秘伝として文面にすることはできないということでしょう。

ロータリークラブも同様に100年を超える歴史の積み重ねで奉仕に関する多くのプログラムがあり、器は用意されています。これが「かた」です。その「かた」を活用してメンバーが協力しあい「かたち」を造っていくのだと思います。今日は、道部ガバナーに私たちのクラブの器に、今年度のRIのテーマである「わかちあいの心」を注いでいただけるものと期待しております。

出席報告

鈴木 廣利君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
27 / 35 77.14%	25 / 35 71.43%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

後藤君 望月俊君 飯塚君 板倉君 鈴木舜君  
 仲田晃君 望月晃君 望月志君

(2)メイクアップ者

水野 義猛君(焼津・焼津南)  
 櫻井 龍太郎君(焼津) 北村 幸男君(焼津)  
 増田 國衛君(焼津) 鈴木 廣利君(焼津)  
 杉山 静一君(焼津) 後藤 功君(焼津南)  
 松葉 義之君(焼津南) 松葉 隆夫君(焼津南)  
 村松 宏一君(焼津南)

ビジター

道部乗第2620地区ガバナー  
 富澤静雄静岡第5分区ガバナー補佐  
 望月美樹第2620地区副幹事

## ■ ガバナー公式訪問

### ◎ガバナー卓話

道部 兼ガバナー



R I 会長のテーマは、『ロータリーは分かちあいの心』です。世界186カ国約12万人のロータリアンは人種、言語、政治思想、哲学、宗教、習慣など異なります。しかし同じ目的、すなわち奉仕の理想を求めて活動をしている世界最大の民間奉仕団体です。世界のロータリアンを強力に結ぶ1本の糸があるとすれば、それは『分かち合い』の精神であると述べました。ロータリアンが自分の時間を割き、資金を使い、才能、専門知識を駆使して奉仕活動に向かわせるものは、心の中にある『愛』であり、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕を通じて『愛を分かちあう』ことが大切であります。どうか『愛』を心の中に留め置かないで『愛』を与えてほしいと思います。またR Iの重点目標として、5年前から引き続いて水保全、保健と飢餓、識字率向上については新聞、テレビなどの情報で身近な問題として認識し、クラブで何ができるかお考えください。またもう一つの目標であるロータリアンの家族は身内ばかりでなく、I A C、R A C、留学生、遺族を含めての家族です。

地区目標はR E T S、地区協議会等でお示ししましたが昨年同様であります。またガバナーとして少人数クラブのケア、C L Pの浸透、奉仕プロジェクトの活性化、各種寄付の100%達成お願い、I Tの推進化を今年度の目標を立ててみました。昨年度残念ながら1クラブ脱会があり、世界全体で見ても会員数の減少が著しい状態であり、特に、日本も10万人を確保するのが難しくR I会長も危機感を持っており、ぜひ会員増強にご努力をお願いします。

それには例会が楽しいものでなくてはなりません。また退会者はロータリーに良い印象を持っておりません。一般社会に悪影響を及ぼします。ぜひ会員維持にも気を入れてください。ロータリーは卓上の議論ではなく、行動を起すことです。ぜひ情熱をもって行動に当たってください。今年度のクラブのご活躍に期待しております。

(担当／青島克)